



大明小学校

校長室から

令和元年8月26日

No. 23

文責 校長 飯久保一男

2学期もよろしくお祈いします

2学期より、タイトルをまたマイナーチェンジしました。

2学期がスタートしました。1年間のうちで、81日間という、いちばん長い学期になります。まだまだ残暑が残りますが、やがて秋を迎え、スポーツの秋、芸術の秋、読書の秋、行楽の秋、食欲の秋、そして、勉学の秋などと形容されるように、子どもたちが学習や活動などを通して一段と成長する学期となります。そして、冬を迎え、長い2学期が終わります。夏から冬へと季節も大きく変わる中で、子どもたちが大きく成長できるよう教職員全員で取り組んでまいりますので、1学期同様ご理解・ご協力をお願いします。

2学期の始業式で、子どもたちに向けた校長の話の概要です。

今日から2学期が始まりました。2学期は1学期よりもさらにいい学期となるようにがんばっていきましょう。2学期は1年間の中でも、一番長い学期です。今は、残暑とあって、夏の終わりで、まだまだ暑い日が続きそうですが、これから秋を迎え、そして2学期の終わりには冬になります。季節が大きく変わる中で、大明小の皆さんが大きく成長することを期待しています。

2学期には、運動会や文化発表会をはじめ、大きな行事がたくさんあります。また、学習や読書などにもじっくり取り組める季節にもなります。そこで、皆さんに出会ってほしい怪獣を紹介します。「チャレンジャガー」といいます。運動会も、文化発表会も、学習も、誰かにやってもらうものではありません。自分を成長させてくれるのは誰でしょう。親、先生、友達…。これらの人たちも応援はしてくれると思いますが、自分を成長させるのは自分自身なのです。そのためには、1学期紹介した「やるき」をもって、チャレンジしていくこと挑戦していくことが大切です。是非この怪獣に、どんどん出会って、どんどんチャレンジしていく2学期にしてほしいと思います。



もう一つ、皆さんにお知らせがあります。PTAのお金で、このベストを買ってもらいました。朝の登校の時間や下校の時間などに、皆さんを見守ってくださる方々に着ていただこうと思っています。このベストを着てくださる方々がたくさんいることで、大明小学校の地域が、1学期に紹介した怖い怪獣「コウツウジゴラ」や「フシンシャーク」が現れない地域になればと思っています。皆さんの親やおじいちゃんやおばあちゃん、朝、一緒に途中まで来てくださっている方や帰りに迎えに出てきてくださるといふ方、交差点などで交通安全を見守ってくださる方にはお配りしますので、学校まで言ってきてほしいと思っています。よろしく伝えてください。全校の皆さんは、このベストを着ている方と出会ったらあいさつをしっかりとるようにお願いします。

では、2学期も健康で、安全で、そして一人一人がチャレンジしていく学期になることを期待して、話を終わりにします。

夏休み ラジオ体操

夏休みの前半よりの毎朝のラジオ体操，大変ありがとうございました。感謝いたします。各地区で子どもたちのために取り組んでいただいているのに，学校が何もしないというのは申し訳ありませんので，学校からも参加しようと本校の教職員にも参加を促し，各地区のラジオ体操におじゃまさせていただいたと思います。私は，全地区のラジオ体操に顔を出そうと，予定を立てていましたが，土曜日にやらなかった地区があったこと，台風が来て雨が降ったことがあり，＜清水＞と＜戸田＞の両地区には行けませんでした。ごめんなさい。来年は，必ず行きます。また，15日の「ラジオ体操祭」も台風による雨のため中止になったことも残念でした。

各地区とも，子どもの人数に違いはありますが，子どもクラブや育成会の役員さんをはじめ，自治会長さんや地域の皆さんに支えられていることを実感しました。朝のさわやかなひとときでした。

＜下宮地＞



＜鮎沢＞



＜江原＞



＜古市場＞



＜荊沢中＞



＜荊沢下＞



＜大師＞



＜荊沢上＞



＜宮沢＞

